

平成23年度 大臨技・内視鏡部会 他職種公開講座 第4回内視鏡部会

私たちのまわりでおこっていること、その中でも医療職である私たちが知っておかなければいけないこと。今回は、患者さんにも、私たちにも大変重要なテーマを、みんなで話し合いたいと思います。HIV感染者は新規梅毒（TP陽性）患者よりも多く発見されていることを知っていますか？でも、TPの検査に比べてHIVスクリーニングは全国で35%しか行われていません。実は、大阪ではもっと少ないと思います。今ではHIV感染者は累計で1万人を超えて、だれでもが感染する可能性を持っている感染症になってきました。そして、HIV感染は早期に発見すれば死なない慢性疾患へと変わってきています。

ちょっと、重いテーマかもしれませんが、でも、大阪から、この関西から変えていきたい。「HIVの術前検査を、当たり前に行える環境にしたいんだ～」それが今回のテーマです。

- 内容：第1部 14:30 ~
企業プレゼン 「HIV感染症 最近の知見」-術前感染症検査にHIVを導入するために -
アポットジャパン株式会社 学術情報部 中島俊彦
- 第2部 15:15 ~
報告：巷のHIV検査を受けてみました。（郵送検査・保険所など）
ドキュメント：「内視鏡検査同意書にHIV感染症を入れることができるか？」
大阪労災病院 内視鏡センター 出野憲由
- 第3部 16:00 ~
みんなで考えましょう HIV感染症検査のこれから

看護師・放射線技師・臨床工学技士、医療関係者の方々のたくさんの御来場をお待ちしております。メーカーのかたも大歓迎です。気軽にお越しください。

日時：平成23年4月9日（土）
14:30~16:30（受付 14:00）
場所：大阪産業創造館 6F会議室
（大阪市営地下鉄 堺筋本町 番出口下車）
参加費：500円
定員：80名（原則：事前登録制）
メール et-iden@orh.go.jp
電話 072(252)3561 PHS4258
勤務の関係で当日参加も大丈夫です。

主催：社団法人 大阪府臨床検査技師会 内視鏡部会

